

小規模企業景気動向調査

[平成27年4月期調査]

～業種によりばらつきがあるものの、全体では改善が続いた小規模企業景況～

2015年5月27日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2015年4月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…業種によりばらつきがあるものの、全体では改善が続いた小規模企業景況…◇

4月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)は若干改善となった。項目別に見ると、売上額および資金繰りDIは多少改善、採算DIは不変となった。消費増税後、業況DIが3ヶ月連続で改善したのは初めてであるが、経営指導員からは、①緩やかな回復基調にあり、設備投資が増加してきたが、増税前の水準には戻っていない、②地方では未だ景気回復の実感がなく、今後のプレミアム付き商品券の消費喚起に期待したいなどの報告があった。

<製造業> ◇…機械部品・電子部品関連の受注好調などにより改善が続いた製造業…◇

製造業の業況DIは、小幅改善となった。項目別に見ると、売上額DIは大幅改善、資金繰りDIは若干改善となったが、採算DIはわずかに悪化となった。経営指導員から、好転材料として、①機械部品関連や電子部品関連などで、受注が堅調で回復基調にある、②一部の食品関連で、売上がやや上向いてきているなどの報告があった。また、悪化材料としては、原材料高が続いているため、利益確保が難しいなどの報告があった。

<建設業> ◇…コスト高・人手不足が続く、悪化に転じた建設業…◇

建設業の業況DIは、小幅悪化となった。項目別に見ると、売上額DIは大幅悪化、採算および資金繰りDIは小幅悪化となった。経営指導員から、悪化材料として、①住宅関連で、新築工事の受注が減少している、②資材価格の高騰に加え、有資格者・経験者を中心に人材不足が続いており、採算が悪化しているなどの報告があった。また、好転材料としては、一部の地域で、長期の公共工事により、売上は安定しているなどの報告があった。

<小売業> ◇…一部にプレミアム付き商品券の効果も寄与し改善が続いた小売業…◇

小売業の業況DIは、若干改善となった。項目別に見ると、売上額DIは大幅改善、採算および資金繰りDIは多少改善となった。経営指導員から、好転材料として、①プレミアム付き商品券が販売されたことにより、消費者の購買意欲がやや向上し、一時的に売上が増加した、②買い控えの傾向はあるが、消費増税直後と比べると徐々に戻りつつあるなどの報告があった。また、悪化材料としては、野菜等の価格高騰により、利益率が低下しているなどの報告があった。

<サービス業> ◇…宿泊・観光関連が好調を維持したことにより改善が続いたサービス業…◇

サービス業の業況DIは、若干改善となった。項目別に見ると、売上額、採算および資金繰りDIは多少改善となった。経営指導員から、好転材料として、①宿泊・観光関連で、北陸新幹線の開業等に伴い、特に外国人客が増えて好調である、②クリーニング業で、燃料価格の低下により、資金繰りがやや好転した、③理美容業で、入学・就職シーズンで若年層を中心に売上が増加したなどの報告があった。また、悪化材料としては、飲食関連で、宴会の減少や材料費の高騰により、収益が圧迫されているなどの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	3月	4月	前月比	3月	4月	前月比	3月	4月	前月比
売上額	▲ 15.6	▲ 12.8	2.8	▲ 9.1	▲ 2.3	6.8	▲ 2.6	▲ 7.6	▲ 5.0
採算	▲ 23.9	▲ 24.2	▲ 0.3	▲ 21.1	▲ 22.6	▲ 1.5	▲ 16.7	▲ 19.6	▲ 2.9
資金繰り	▲ 19.1	▲ 17.9	1.2	▲ 18.2	▲ 15.3	2.9	▲ 14.1	▲ 16.7	▲ 2.6
業況	▲ 23.3	▲ 22.2	1.1	▲ 21.6	▲ 17.3	4.3	▲ 11.9	▲ 14.5	▲ 2.6

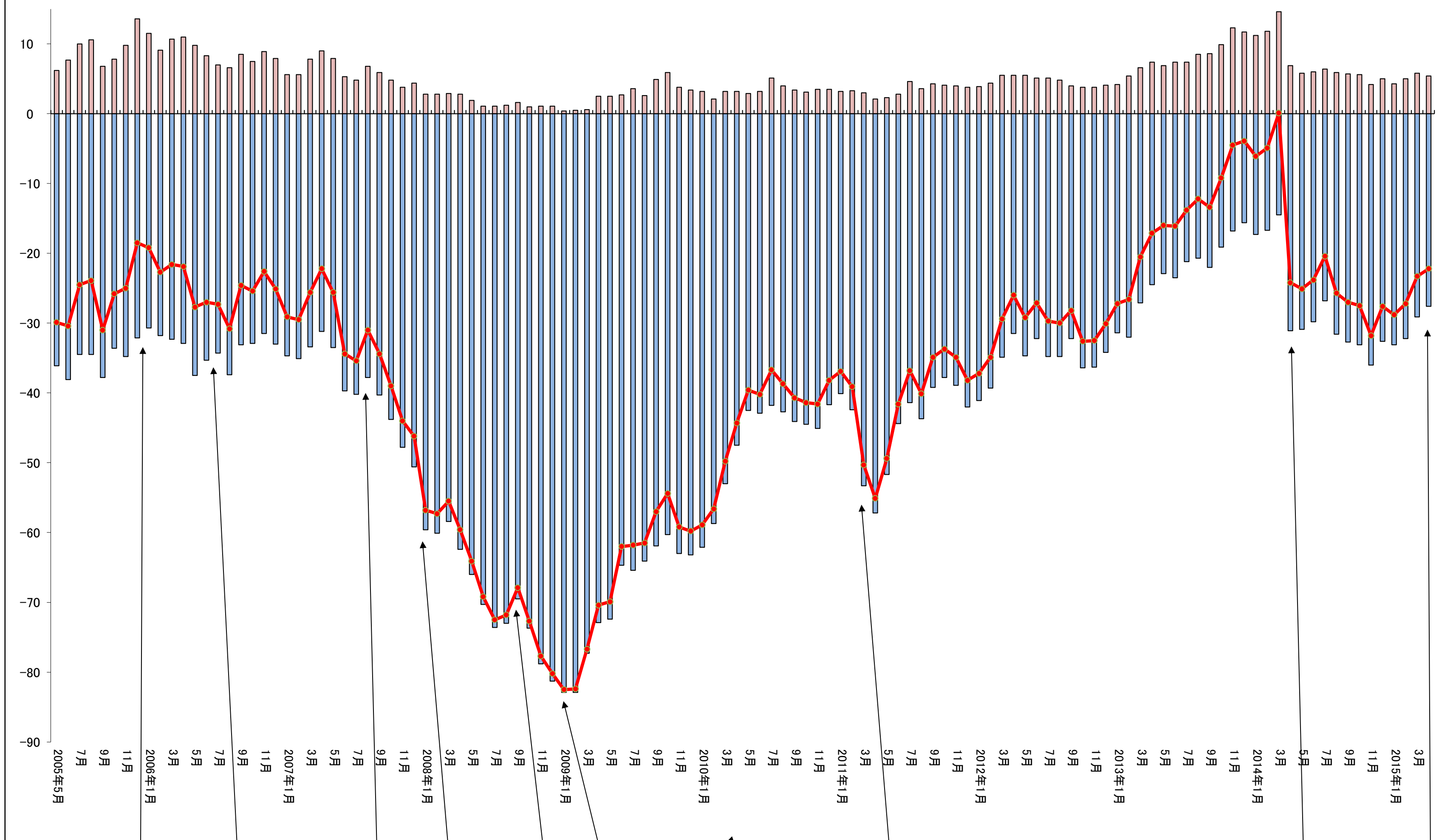
業種	小売業			サービス業		
	3月	4月	前月比	3月	4月	前月比
売上額	▲ 31.9	▲ 26.6	5.3	▲ 19.1	▲ 14.8	4.3
採算	▲ 36.6	▲ 35.7	0.9	▲ 21.1	▲ 18.8	2.3
資金繰り	▲ 29.7	▲ 25.9	3.8	▲ 14.6	▲ 13.7	0.9
業況	▲ 37.4	▲ 36.3	1.1	▲ 22.5	▲ 20.6	1.9

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査(月次)

産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■ 悪化
■ 好転
● DI



06年01月16日
ライブドア強制捜査

06年7月14日
日銀ゼロ金利政策解除

07年8月9日
BNPパリバ、傘下の3ファ
ンドの償還を一時凍結

08年1月2日
NY原油先物初
の100ドル突破

08年09月15日
リーマン破産法
適用申請

09年1月
調査開始以来最低数値
(-82.5)記録

11年3月
東日本大震災

14年4月
消費税率8%に
引上げ

15年/4月
-22.2

小規模企業景気動向調査(4月期)における商工会経営指導員の主なコメント

* コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

- ・全体としては緩やかな回復基調を続けており、設備投資は、増加している。経済動向は、多くの業種で景況感、売上、採算ともに4月の消費税増税の影響等から徐々に回復しているが、水準としては増税前には戻っていないと思われる。
(長崎県多良見町商工会)
- ・設備導入等の話がちらほら聞こえてくるようになり、金融機関の動きも少し活発になってきた様子。
(福岡県芦屋町商工会)
- ・4月13日からプレミアム商品券の販売が始まり、小売業、理容業への使用が増えたので売り上げは少し増えている。
(和歌山県北山村商工会)
- ・安定した景況感があり、緊迫した金融相談がない状況にある。
(山形県小国町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・昨年の同時期に比べると全体的に消費が落ち込んでいると感じている事業主が多い。地域活性化交付金(商品券の発行)など国の事業に期待する声が多い。
(群馬県中之条町商工会)
- ・県内業況は好転しているとの情報はあがるが、地方においてはなかなか状況は厳しい。
(高知県中土佐町商工会)
- ・全国的には景気浮揚のニュースは聞くが、当地域では実感がなく、仕入れ原価高騰で雰囲気も明るさは感じられない。
(新潟県小国町商工会)
- ・消費税率引上げが、売上、仕入れ、資金繰りに影響を及ぼしている。特に今期は、消費税額納付による資金繰り悪化がみられる。
(愛媛県鬼北町商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

- ・機械金属関連の製造業では、需要停滞や原材料価格の上昇はあるものの、持ち直して来ており夏に向けて回復基調にある。
(福井県坂井市商工会)
- ・特産品関連商品を製造している食品製造業では、売上が若干上向きになっている。
(鹿児島県かごしま市商工会)
- ・電子部品関連の製造業は、関東方面の受注が順調で稼働振りが良い。
(青森県市浦商工会)
- ・機械金属製造業において昨年と比べると円安の影響により海外取引をしている企業は好調である。
(静岡県清水町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・金属プレス加工関連については、仕事量としては若干上昇にあるが、製品単価の上昇には繋がっていない。
(神奈川県相模湖商工会)
- ・食料品(日配品)関連の製造業は、原材料の値上がりとスーパーからの値段交渉により、利益を確保するのが大変なこと。
(岐阜県古川町商工会)
- ・機械関連は徐々に受注が減少している。食品関連も国内消費の縮小で生産が減少気味である。
(茨城県水戸市内原商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

- ・土木関連業者は、長期の公共工事があるため安定した売上が堅持している。
(福井県越前町商工会)
- ・雪害の影響から受注増、公共工事も動き出し一時の景気の悪い時期から抜け出せた感あり。
(山梨県甲斐市商工会)
- ・建築関連の建設業では消費増税の影響も落ち着き、受注が安定化してきている状況である。
(鳥取県米子日吉津商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・公共事業の需要は底堅いが、当地域における新規住宅着工は依然非常に少ない状況。
(石川県富来商工会)
- ・資材の高止まりと職人不足が相変わらず続いており収益はやや悪化気味。
(宮城県みやぎ仙台商工会)

・早期工事発注が待たれる状態にあり、引き続き厳しい状況にある。

(北海道枝幸町商工会)

・建設業については、2020年オリンピックという機会はあるが、これは都心部だけのことで、西多摩には特に影響がなく、かえって人手不足で困っているという事業者が多い。

(東京都羽村市商工会)

4. 小売業

＜改善傾向を示すコメント＞

・南九州市の小売業全般はプレミアム商品券の販売により若干ではあるが、消費者の購買意欲が向上したようである。
(鹿児島県南九州市商工会)

・耐久消費財においては、前年同月は増税前の駆け込み需要の反動にて落ち込んだが、今年度は例年並みに戻った状況となっている

(愛媛県伊方町商工会)

・衣料品関連の小売業は、婦人服を中心に、消費者の衣料品の買い控え傾向が長期化しているが、4月の後半は気温が一気に高くなり、夏物が良く売れた。

(鳥取県中部商工会産業支援センター)

＜悪化傾向を示すコメント＞

・食料品小売業は、天候不順で野菜の価格が上昇したため青果物の売上が減少した。

(岡山県備前東商工会)

・近隣市町村の大型スーパー進出により生鮮小売業店が苦戦を強いられている。

(岩手県大槌商工会)

・大型店、コンビニ等との競合が激しく、小規模小売店の経営は厳しい。小売業全般で、原材料など仕入価格が上昇し、収益が圧迫されている。

(群馬県榛東村商工会)

5. サービス業

＜改善傾向を示すコメント＞

・新幹線開業に伴い、温泉旅館の入込客数がやや増えた。

(石川県能美市商工会)

・世界遺産姫路城の改修工事完了により グランドオープン並びにイベント開催があり好況。特に外国人客が増えている。

(兵庫県姫路市商工会)

・理美容関係サービス業は、新年度当初でもあり、特に学生・若年層を中心に売上が向上している。

(愛知県幸田町商工会)

・洗濯業界は燃料価格の低下が続き、資金繰りがやや好転している

(北海道新ひだか町商工会)

＜悪化傾向を示すコメント＞

・飲食店などでは仕入れ値が上昇しており、価格に転嫁できない企業が多く厳しい状況が続いている。

(香川県さぬき市商工会)

・生活関連サービスは、人口減少、高齢化で市場は縮小、厳しさを増すばかり。宿泊関連も地域間競争が激しく、他地域の高速道路開通などの影響もあり入込客低調。

(島根県石見商工会)

・理美容業を中心に従来からの顧客の節約志向を強く感じている事業主は相変わらず多い。

(静岡県蒲原商工会)